

「暮らす」「招く」「育てる」の真ん中で、新たな交流や体験を生み出す「道の駅」

新「道の駅」かんおんじ(仮称)ニュース

第6号
令和7年1月発行

新「道の駅」かんおんじ(仮称)イメージ図



↑ 水景施設から見たイメージ図

← 鳥瞰図(上空から見たイメージ図)

新「道の駅」かんおんじ(仮称)のイメージ図は、ちょうさ会館を取り囲むように建物や広場を配置する形で作成しています。新「道の駅」は、ちょうさ会館や一の宮公園との一体的な利用をめざしています。
※基本計画策定時の施設計画をイメージした図のため、今後、検討内容を踏まえ変更します。

来場者数は年間85万人を想定しています！

新「道の駅」かんおんじ(仮称)の来場者数は、前面道路(国道11号)の交通量や圏域5県(香川・徳島・高知・愛媛・岡山)の人口などから想定しています。

道路利用者の立寄人数÷75万人

+

新「道の駅」を目的とした来場人数÷10万人

||

想定来場者数 **85万人**

たくさんの人が来場してくれたら、観音寺市全体がにぎやかになるね！



※裏面は「概算事業費(イニシャルコスト)」「ワークショップ開催」を紹介！

【発行者】観音寺市政策部プロジェクト推進課

電話 0875-23-7577 E-MAIL project@city.kanonji.lg.jp

詳細はこちら(市HP新「道の駅」特設ページ)



概算事業費(イニシャルコスト)

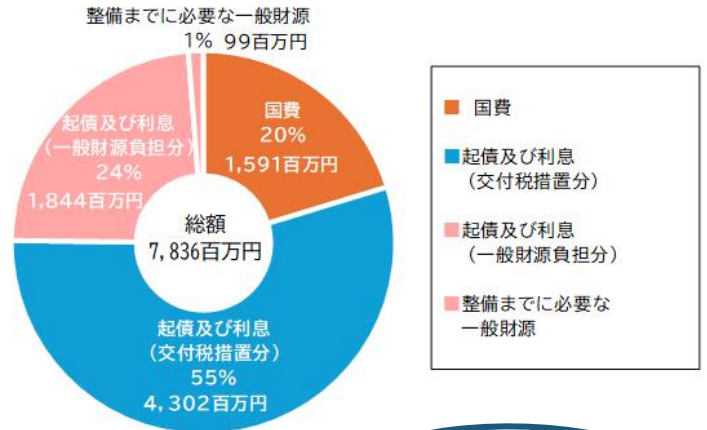
新「道の駅」を整備するまでに必要な概算事業費(イニシャルコスト)については、約75億1,900万円と想定しています。

また、整備時の起債(借金)に対してかかる利息は約3億1,700万円で、概算事業費と併せて総額約78億3,600万円と想定しています。

なお、新「道の駅」の整備においては、国の交付金や過疎対策事業債に係る交付税措置など、様々な制度を活用する予定です。

そのことにより、1年あたりの市の実質的な負担は、最大約1億6,700万円で、観音寺市一般会計予算額(令和6(2024)年度310億9,000万円)に占める割合は、約0.5%となります。

総額における市の実質的な負担は、約19億4,300万円(総額の約25%)と想定しています。



制度をうまく活用すれば、国が約75%負担してくれるんだね！

ワークショップの参加者を募集しています！

参加者同士で対話しながら新「道の駅」について一緒に考えるワークショップの参加者を募集しています。

出荷・出品妄想会議

新「道の駅」に出荷・出品することをイメージしながら、皆さんのやりたいことを教えてください。
※本ワークショップで具体的な納品条件や交渉などの話はありませんのでご了承ください。

- 日時 3月8日(土)午後7時～午後8時30分
- 場所 ハイスタッフホール 会議室7
- 対象 本市に所在もしくは住所を有する事業者(農家も含む)

- 募集人数 20人(応募者多数の場合は抽選)
- 応募締切 2月21日(金)午後5時必着
- 当日詳細 2月下旬に送付します(抽選結果含む)。
- 申し込み方法

次のいずれかで申し込んでください。

- ①ウェブフォームで申請
 - ②申込書に必要事項を記入し持参または郵送、FAX、電子メールで提出
- ※詳細はQRコードから市ホームページを確認してください。



市民アイデア会議2

新「道の駅」を利用することをイメージしながら、楽しい雰囲気の中で皆さんのアイデア・期待・夢を教えてください。

- 日時 3月9日(日)午後2時～午後4時30分
- 場所 大野原会館 アリーナ
- 対象 本市に住所を有する15歳以上の人
※高校生相当以上
※小さいお子さんを連れての参加可能

- 募集人数 100人(先着順)
- 応募締切 3月3日(月)午後5時必着
- 当日詳細 2月下旬頃より順次送付します。
- 申し込み方法

次のいずれかで申し込んでください。

- ①ウェブフォームで申請
 - ②申込書に必要事項を記入し持参または郵送、FAX、電子メールで提出
- ※詳細はQRコードから市ホームページを確認してください。



沢山の方のご参加お待ちしております♪